

第 1 回理事会報告

日 時 令和 5 年 7 月 4 日 (火) 午後 2 時～同 2 時 50 分
オンライン (Zoom) 開催

出席者 <会 長> 住友雅人
<理 事> 小林隆太郎、川口陽子、天野敦雄、宇尾基弘、
小峰 太

<日本歯科医師会会長> 高橋英登
(以下の理事がオンライン出席)

<理 事> 末瀬一彦、松尾 健、宇田川信之、林 美加子、
桐田忠昭、新谷誠康、沼部幸博、秋山仁志、
細川隆司、佐藤真奈美、窪木拓男、齋藤 功
三宅達郎、都留寛治、金田 隆、渋谷 鑛
尾崎哲則、小笠原 正、依田哲也、豊澤 悟、
坪田有史、横瀬敏志、安井利一、坂下英明

欠席者 <理 事> 水口俊介、飯島毅彦、松野智宣、柴 秀樹

開会に先立ち、高橋日本歯科医師会会長から住友雅人氏に対して、日本歯科
医学会会長の委嘱状が手交された。

次いで、天野理事から、理事総数 34 名のうち、29 名の出席を得ており、日
本歯科医学会規程第 17 条の規定により本理事会が成立した旨の報告がなされた。
(最終的な理事会出席者は 30 名)

[議長 住友雅人]

1. 開 会

天野理事から、開会の辞。

2. 挨拶

住友会長から、挨拶がなされた。

引き続き、高橋日本歯科医師会会長より挨拶がなされた。

3. 報 告

(1) 理事の指名

住友会長から、第 110 回臨時評議員会において事前承認を受けている専門分科会、日本歯科医師会会長並びに学会会長指名の各理事について、資料に基づき報告。

(2) 副会長の指名 (2 名)

住友会長から、第 110 回臨時評議員会において事前承認を受けている標記について、資料に基づき報告。(下表参照)

(3) 総務理事 (1 名)、常任理事 (12 名)、理事 (18 名) の指名

住友会長から、第 110 回臨時評議員会において事前承認を受けている標記について、資料に基づき報告。(下表参照)

役 職	氏 名	所属 (勤務先)
会 長	住 友 雅 人	日本歯科大学名誉教授
副 会 長	小 林 隆太郎 川 口 陽 子	日本歯科大学東京短期大学学長 東京医科歯科大学名誉教授
総務理事	天 野 敦 雄	大阪大学大学院歯学研究科教授
常任理事	末 瀬 一 彦 松 尾 健 宇 尾 基 弘 小 峰 太 宇田川 信 之 林 美加子 桐 田 忠 昭 新 谷 誠 康 沼 部 幸 博 水 口 俊 介 秋 山 仁 志 細 川 隆 司	日本歯科医師会常務理事 日本歯科医師会常務理事 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科教授 日本大学歯学部教授 松本歯科大学教授 大阪大学大学院歯学研究科教授 奈良県立医科大学医学部教授 東京歯科大学教授 日本歯科大学生命歯学部教授 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科教授 日本歯科大学附属病院教授 九州歯科大学教授
理 事	佐 藤 真奈美 窪 木 拓 男 齋 藤 功 三 宅 達 郎 都 留 寛 治 金 田 隆 飯 島 毅 彦	日本歯科医師会理事 岡山大学学術研究院医歯薬学域教授 新潟大学大学院医歯学総合研究科教授 大阪歯科大学教授 福岡歯科大学教授 日本大学松戸歯学部教授 昭和大学歯学部教授

洪 谷 鑛	日本大学客員教授
尾 崎 哲 則	日本大学客員教授
松 野 智 宣	日本歯科大学附属病院教授
小笠原 正	松本歯科大学臨床教授
依 田 哲 也	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科教授
豊 澤 悟	大阪大学大学院歯学研究科教授
坪 田 有 史	坪田デンタルクリニック院長
柴 秀 樹	広島大学大学院医系科学研究科教授
横 瀬 敏 志	明海大学歯学部教授
安 井 利 一	明海大学理事
坂 下 英 明	明海大学名誉教授

4. 理事会議長

住友会長より、学会理事会の議長は学会規程第 17 条第 2 項で「学会会長が理事会の議長となる。」と規定されているが、学会会長の付託を受けて学会総務理事を議長とすることについて諮られ、全会了承。

以降の議事進行は、天野総務理事が行うことになった。

5. 役員自己紹介

役員による自己紹介が行われた。

天野総務理事から、後日、「指名書」、日本歯科医学会の「バッジ」（新任理事）、「日本歯科医学会規程集」等を郵送する旨が申し添えられた。

6. 報 告

(1) 令和 5 年度日本歯科医学会事業計画（活動計画）

天野総務理事から、標記について資料に基づき報告。

(2) 令和 5 年度学会会計収支予算書

天野総務理事から、標記について資料に基づき報告。

(3) 令和 5 年度第 25 回日本歯科医学会学術大会会計収支予算書

天野総務理事から、標記について資料に基づき報告。

(4) 公益社団法人日本歯科医師会役員名簿

天野総務理事から、標記について資料に基づき報告。

(5) 令和6年度診療報酬改定に向けた医療技術評価提案書について

小林副会長から、各分科会より提出された未収載医療技術42件、既収載医療技術62件のトータル104件について6月8日に厚生労働省へ提出した。今後、厚生労働省によるヒアリングが行われ、中医協等で審議、決定される予定である旨報告。

(6) 選定療養として導入すべき事例等の提案・意見一覧について

小林副会長から、分科会から提出された新規の提案2件、見直しの提案2件について、学会四役協議会における協議の結果、4件全てを厚生労働省へ提出した。今後、選定療養に係わる考え方を歯科界全体で検討する旨報告。

(7) 業務引継について

天野総務理事から、標記について資料に基づき報告。

(8) その他

○ 日本歯科医師会入会の案内について

天野総務理事から、本学会は日本歯科医師会の内部組織であり、色々な形で支援を行っていくためにも是非、入会いただきたい旨を説明。

7. 議 題

(1) 役員の順位の決定に関する件

天野総務理事から、役員の順位について、学会会長、学会副会長、学会総務理事、学会常任理事、学会理事の順位とし、学会常任理事及び学会理事の順位は、日本歯科医師会会長が指名する者、学会会長が指名する者、専門分科会が1名ずつ指名する者の順とする旨諮られ、全会これを承認。

(2) 副会長、総務理事、常任理事及び理事の業務分担に関する件

天野総務理事から、役員の業務分担について、会長一任とする旨諮られ、全会これを承認。

- (3) 理事会、常任理事会等の開催・運営に関する件
天野総務理事から、標記について資料に基づき諮られ、全会これを承認。
引き続き、諸会議の年間スケジュールを確認した。
- (4) 常任理事会等への委任事項に関する件
天野総務理事から、標記について資料に基づき諮られ、全会これを承認。
- (5) 常置委員会委員の委嘱に関する件
天野総務理事から、標記について諮られ、全会これを承認。
なお、委員の人選ならびに今後の構成員数の変更については会長一任とした。
- 学会誌編集委員会（5名）
 - 英文雑誌編集委員会（6名）
 - 歯科学術用語委員会（4名）
 - 学術研究委員会（25名／各専門分科会より1名推薦）
 - 専門・認定分科会資格審査委員会（5名）
 - 歯科医療協議会（10名）
 - 研究倫理審査委員会（6名）
 - 利益相反委員会（3名）
- (6) 臨時委員会等の設置並びに委員の委嘱に関する件
天野総務理事から、標記について諮られ、全会これを承認。
なお、委員の人選ならびに今後の構成員数の変更については会長一任とした。
- 重点研究委員会（5名）
 - 歯科診療ガイドラインライブラリ協議会（7名）
 - 新歯科医療提供推進委員会（7名）
 - コンプライアンス調査・普及委員会（4名）
- (7) 顕彰審議会委員の委嘱に関する件
天野総務理事から、標記について諮られ、全会これを承認。
- 顕彰審議会（10名）

(8) 関連団体との連携強化に関する件

天野総務理事から、標記に関し、下記団体の関係者を本学会理事会にオブザーバーとして招聘することについて諮られ、全会これを承認。

[関連団体]

- 日本歯科総合研究機構
- 日本学術会議
- 国際歯科研究学会日本部会 (JADR)
- 特定非営利活動法人 日本口腔科学会
- 一般社団法人 日本歯科医学会連合

(9) 学会役員就任の挨拶状に関する件

天野総務理事から、標記挨拶状の文面および送付先について資料に基づき諮られ、全会これを承認。

(10) 学会第 111 回臨時評議員会の開催に関する件

天野総務理事から、標記会議を令和 5 年 9 月 27 日 (水) 午後 2 時よりオンライン形式で開催することについて諮られ、全会これを承認。

(11) 評議員会議長及び副議長の選出に関する件

天野総務理事から、標記案件を第 111 回臨時評議員会の第 1 号議案として上程することについて諮られ、全会これを承認。

(12) 日本歯科医学会専門分科会加入申請に関する公示に関する件

天野総務理事から、標記について資料に基づき諮られ、全会これを承認。
なお、公示期間は令和 5 年 8 月 1 日から 9 月 30 日まで。

(13) 日本歯科医学会認定分科会登録申請に関する公示に関する件

天野総務理事から、標記について資料に基づき諮られ、全会これを承認。
なお、公示期間は令和 5 年 8 月 1 日から 8 月 31 日まで。

8. 閉 会

小林副会長から、閉会の辞。